

空間認識力と図解による表現力を向上!

# 「ポンチ絵や図解を介した プレゼン力強化」実務講座【演習付き】

ニーズを捉え伝える力を強化、絵心とコミュニケーションを養う実務講座

日時 2021年2月17日(水) 10:00~17:00 (9:30 ログイン開始)

会場 WEBセミナー WEBセミナーは、ビデオ会議ツール「Zoom」を使用して開催いたします。※当日の録音・録画は固くおことわり申し上げます。ブラウザとインターネット接続環境があれば、どこからでも参加可能です。

受講料 33,000円(資料含む、消費税込)

申込〆切日 講座開催の3営業日前17:00〆切 (例)6/16(火)開催の場合、6/11(木) 17:00〆切 原則、資料を受講者の方へ郵送するためセミナー締切日が通常セミナーより早めになっております。

## セミナー申込を検討中の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に伴うセミナー開催及び対応について、弊社WEBサイトにてご確認いただけます。

<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/view/3693>

## 受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

## お申し込み方法

ホームページ(<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>)または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

## 受講料

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。

振込手数料は貴社でご負担願います。

## キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

## 【ライブ配信セミナー参加に伴う注意事項】

※必ずお読みください  
(お申込みを頂いた時点でご同意頂いたとみなします)・お申込み受理のご連絡メールに接続テスト用のURLが記されております。  
「Zoom」のインストールができるか、接続できるか等をご確認下さい。テストURL:<https://zoom.us/test>

- ・後日(セミナー開催3営業日前まで)、別途セミナー本参加用のURLをメールにてご案内申し上げます。
- ・セミナー開催日時に、本参加URLよりログインしていただき、ご視聴ください。
- ・使用されるPCについては、カメラがないPCでも講義ご受講いただけますが、講師とのコミュニケーションをとるために、カメラ・マイクが付属しているPCを推奨いたします。
- ・当日、セミナー開始前に事務局スタッフより、映像・音声について支障がないか、確認させていただきます。

## 受講申込書

## 2/17 ポンチ絵 (WEB)

お申し込みは  <https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/> チェックをしてください。
備考	テキスト発送先が所属先住所と異なる方はご記入下さい。また、セミナー当日にご連絡が取れる電話番号もご記入下さい。		

## 個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。なお、メールの宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 [nkmail01@nikkansc.co.jp](mailto:nkmail01@nikkansc.co.jp) 郵送による宛先変更・発送停止をご希望の際は、本紙を封入していた封筒のダイレクトメールの調査欄をご記入の上、本ページ中央部右下に記載の[申込・問合せ]連絡先へFAXにてご連絡ください。

No.207637

申込・問合せ

日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG

TEL 052(931)6158(直通)

FAX 052(931)6159

# 開催主旨

業務の打ち合わせの際にその場で「ポンチ絵（概念図）や図解」を使って描くことで構想の具現化がより深まります。お客様や関係部署、さらに後工程との間をつないで製品や仕事のイメージを正確に伝えるためには「ポンチ絵」は必須のツールといえます。にもかかわらず、フリーハンドで描く場面も多く、お客様との接点となるはずの多くの方が「ポンチ絵や図解が苦手!」との意見が意外に多いのが現実です。

そこで本セミナーでは、提案を進めるイメージを正確に捉え、技術イメージや製品情報などを「ポンチ絵や図解」で描き、様々な場面で自分の考えを伝えるテクニックを高めるため、以下のことを学びます。

- ①「ポンチ絵」で平面から立体的イメージをリアルな素早く描写する技法
- ②「図解や論理思考」を用い、全体像やポイントを分かりやすくアウトプット
- ③「絵図や図式」を使ったパワーポイントにデザインするテクニック

ポンチ絵や図解を介したコミュニケーション能力を身につけ、明日からの仕事をより楽しく、効率的に進めましょう。

## 受講対象

設計、生産技術、品質保証、製造、営業など幅広い部門のスタッフ

- ①立体的なポンチ絵の描写を習得、強化したい方
- ②図解や図式を活用した問題解決手法として活用し、社内に定着させたい方
- ③伝えたいことが的確に分かる請求力の高いプレゼン資料を作成したい方

## 講師

くらたマネジメント研究所 代表 **倉田 義信氏**

**【略歴】** 日本電装（現デンソー）に技術職として入社し、品質保証、新製品立上げ、仕入先指導、検査、生産部門などあらゆるモノづくりプロセスに携わる。自動車走行安全関連製品の元工場長。品質向上と人材育成を柱にモノづくり革新に取り組み、事業の黒字化に貢献。その後、同社研修センターに移籍。講師としてグループ企業の管理・監督者研修、なぜなぜ分析など数多くの研修を通じて“人づくり”に関わる支援活動を展開する。現在、「くらたマネジメント研究所」を設立。品質保証・現場改善・人材育成の経験を活かし、各企業の人材育成に携わるほか、現場改善コンサルタントとして活躍中。

“モノづくりは、人づくり”、“働く仲間との信頼関係を築くコミュニケーションが原点”を信条とする。また、図解を用いた解説により理解が進み、“笑顔あり、笑いあり”のユニークな気づき研修を特徴とし、数多くの受講生から慕われる。著書に、「デンソーから学んだ本当の「なぜなぜ分析」」（日刊工業新聞社）がある。

## プログラム

### 1. オリエンテーション

- 1) 研修目的
- 2) ポンチ絵コミュニケーション研修全体像
- 3) 簡単なポンチ絵と図解の演習

### 2. ポンチ絵と図解の基本

- 1) ポンチ絵とは？
- 2) モノづくりに必要なコミュニケーション力
- 3) 図解思考を高める

### 3. ポンチ絵プロセス実践

- 1) 投影法の基礎の基礎
  - 2) 第3角法による作図の理解
  - 3) アイソメトリック図法による描写
- 【演習1】ポンチ絵による立体図の作成  
（フリーハンドによる立体図の作成）
- 【演習2】立体図から三角法への展開実習  
（投影図の描きとり練習）

### 4. 図式や図解を用いた可視化表現

- 1) 情報を企画、デザインする
  - 2) 図解で分かりやすく伝える
  - 3) 思考を整理する図解の定型
- 【演習3】フレームワークを活用した図解の実践

### 5. 論理的にまとめる「系統図」の活用

- 1) 論理的にまとめるロジックツリーの活用
  - 2) ロジックツリー（系統図）の作成手順
  - 3) ロジックツリーの作成実践
- 【演習4】論理的思考による図解演習

### 6. 魅力あるパワーポイントの活用

- 1) 聴き手を引き付けるパワーポイント作成術
  - 2) パワーポイントで魅力あるプレゼンにデザイン
  - 3) 効果的なプレゼンの仕方
- 【演習5】伝わるパワーポイントの作成とプレゼン

### 7. 全体まとめ

- 1) 質疑応答
- 2) クロージング

#### ■ZOOMによるWEBセミナーの特徴

初心者歓迎！使いながらマスターできる！

1. 初心者でも体験しながら進める事ができ、理解が深まる。
2. オンライン講座だからどこからでも手軽に受講できる。
3. 話し合いだけではなく、まとめた資料を画面共有で確認できる。

#### ■ZOOMセミナーへの参加に必要なもの

1. パソコン（パワーポイント）
2. ウェブカメラ、スピーカー、マイク  
（PCに内蔵されているもので可）
3. 有線または無線のインターネット接続

#### ■参加者定員

16人max